

環境調査結果のお知らせ

平成26年1月6日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温12～14℃、塩分32～33、溶存酸素量8mg/lでした。
透明度は7～9mで、有害種のケラチウム・フルカ及びミリオネクタ・ルブラが少数確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温は11.5～13.5℃、塩分は32.0～32.5でした。前回調査時(H25.12.9)と比較して、水温は3～4℃低下、塩分は同程度でした。

溶存酸素量(表3)

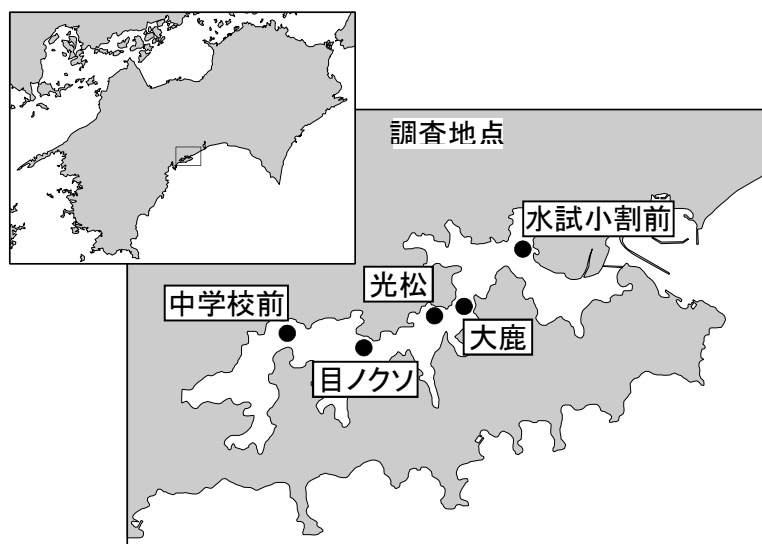
溶存酸素量は7.7～8.3mg/lで、前回より1mg/l低下していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は6.5～8.5mでした。

検鏡の結果、有害種のケラチウム・フルカが最高1cell/ml、ミリオネクタ・ルブラが最高5cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



漁業被害が想定される細胞密度

- ケラチウム属(餌食いの悪化): 100cells/ml
- ミリオネクタ・ルブラ(貝類の赤変化): 10cells/ml

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.12.9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	11.5	12.3	13.0	12.9	13.4	12.7	15.9	▲ 3.2
2m	11.6	12.3	13.0	12.9	13.5	12.7	16.0	▲ 3.2
5m	11.7	12.2	13.0	12.9	13.4	12.7	16.0	▲ 3.3
10m	11.7	12.2	13.0	12.9	-	12.7	16.0	▲ 3.3
B-1m	11.7	12.3	13.1	13.0	13.4	12.8	16.6	▲ 3.8

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.12.9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	32.0	32.2	32.4	32.4	32.5	32.3	31.9	0.4
2m	32.0	32.2	32.4	32.4	32.5	32.3	31.9	0.4
5m	32.0	32.2	32.4	32.4	32.5	32.3	31.9	0.4
10m	32.0	32.2	32.4	32.4	-	32.3	31.9	0.4
B-1m	32.0	32.2	32.4	32.4	32.5	32.3	32.5	▲ 0.1

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H25.12.9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	8.3	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9	8.4	▲ 0.5
2m	8.2	7.8	7.9	7.8	7.9	7.8	8.4	▲ 0.5
5m	8.1	7.8	7.8	7.8	7.9	7.8	8.3	▲ 0.6
10m	8.0	7.7	7.8	7.7	-	7.7	8.2	▲ 0.5
B-1m	7.9	7.7	7.7	7.7	7.8	7.7	7.8	▲ 0.1

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.5	16.1	18.1	18.1	10.3
透明度	6.5	7.1	7.4	7.8	8.5
前回透明度	3.6	3.7	3.9	3.9	3.9

表5 プランクトン(cells/ml)

		ケラチウム・フルカ	ミリオネクター ルブラ	プロロセントラム・マイカンス	プロロセントラム・シグモイデス	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、スピラレ)	ケイ藻類
中学校前	0m	0	5	2	0	4	134
	2m	0	2	3	0	3	430
	5m	0	2	2	2	6	87
目ノクソ	0m	0	0	1	0	2	126
	2m	0	1	0	0	1	27
	5m	0	1	0	0	1	45
光松	0m	0	1	0	0	1	19
	2m	0	1	0	0	1	0
	5m	0	2	0	0	0	30
大鹿	0m	0	1	1	0	3	13
	2m	0	0	0	0	1	58
	5m	1	0	0	1	0	28
水試小割前	0m	0	1	0	0	0	106
	2m	0	0	0	0	1	8
	5m	0	0	0	0	1	37